

2014年7月発行

Arche21

鹿児島県立沖永良部高等学校 【進路通信】

「私は、いつも
自分のできないことをしている。
そうすれば、できるようになるからだ」
パブロ・ピカソ（画家）

充実した夏休みを送るために

いよいよ夏休みが始まります。時間が自由に使える夏休みですが、この夏休みをどのように過ごすかは、2学期からの高校生活に大きく影響してきます。特に3年生にとっては「受験の天王山」と言われる夏休みです。この夏休みは、受験までにまとまった時間が取れる最後の機会になります。得意科目を伸ばし、不得意科目を克服するチャンスですので、事前にしっかりと学習計画を立て、夏休みを有意義に過ごしましょう。

～夏休みを有意義に過ごすために～

1. 夏休みの日課表を作成しよう

夏期課外や部活動などの予定をもとに、夏休みの日課表を作りましょう。

★POINT★

起床・食事・就寝・学習開始時間を固定する

夏休みも生活リズムを一定に保つことが大切です。学習を始める時間も決めておき、毎日同じくらいの学習量を確保できるようにしましょう。

2. 夏休みの学習計画を立てよう

課題や自分の弱点を克服するための学習計画を立てましょう。事前にしっかりと計画を立てておくことが、夏休みにスムーズに学習するためのポイントです。

★POINT★

「夏休みを4つに分けて」計画を立てる

夏休みは長いので、4つの時期に分けてみよう。

7月下旬（前期課外あり）

8月上旬

8月中旬

8月下旬（後期課外あり・実力考査前）

それぞれの時期に何にどれだけ取り組むかを考えると、学習計画を立てやすくなります。

■無理のない計画を立てる

週に1日「予備日」を設けるなど、予定通り進まなかった場合に計画の遅れを取り戻すための時間を留意しておくことも大切です。

■課題を最優先で学習する

夏休みの課題には、これまでの学習のポイントが多く含まれているので、課題にしっかりと取り組むことで、復習もでき、実力考査対策にもなります。

■苦手分野の復習に取り組もう

時間がある夏休みは、苦手分野克服のチャンスです。苦手だと思うところがある人は、ぜひこの夏休みに復習に取り組んでみましょう。

3. 毎日の記録をつけよう

★POINT★

計画通りできたか「せりよさ」記入で確認する

生活リズムはどうだったか、何時間学習したか、計画通りに学習できたかを毎日振り返ることで、翌日の目標も立てやすくなります。

<夏休みの進路関係行事>

7月22日（火） 夏課外前期開始（普・全）

23日（水） 小論文ガイダンス（3年）

31日（木） 夏課外前期最終日（普・全）

～8月7日（木）

大学訪問・グレードアップゼミ（2年）

8月 1日（金）～4日（月） 勉強合宿（3年）

21日（木） 夏課外後期開始（普商・全）

就職校内選考会（3年）

27日（水）～28日（木） 実力考査

28日（木） 大学短大出前講義（普商・全）